



2011年度 評価

① WWFジャパン チェックリスト評価

確認手段としてWWFジャパンのチェックリストを使用しています。

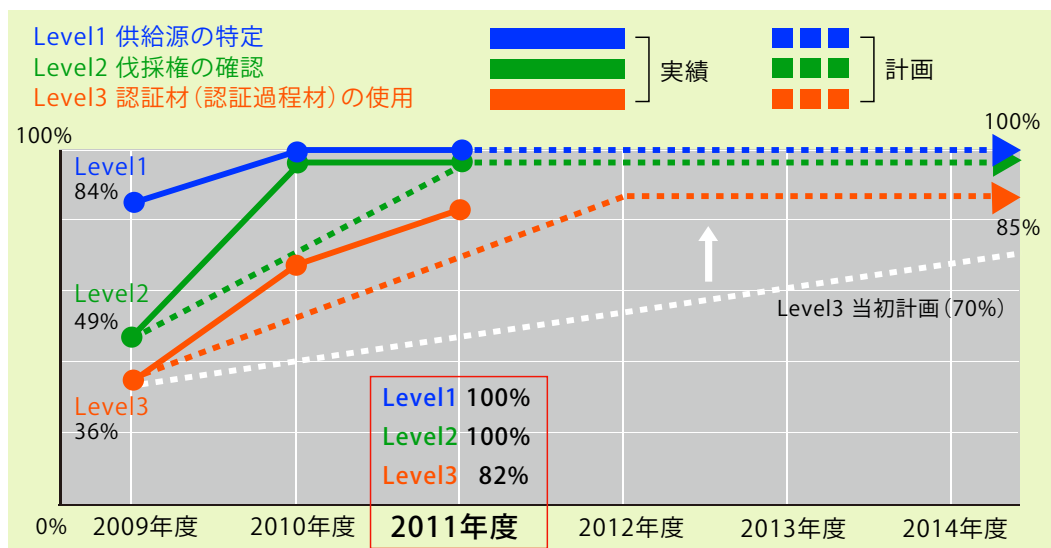
▶ [WWFジャパンチェックリストへのリンク](#)

自己評価

※調査対象は、ミサワホームの木材調達指針と同じく、木質系工業化住宅の構造体のみです。
※年間木材使用量：224,277m³、年間使用原木量：448,555m³

チェックリスト評価	樹種	国名	使用比率 (%)	チェックリスト評価	
				(樹種別) 得点	個別評価
合板	ラーチ	ロシア	14.5	67.9	B
	ダグラス	カナダ	9.2	67.9	B
	タウン	バブアニューギニア	2.9	78.3	B
	カロフィルム	バブアニューギニア	0.2	64.5	B
	カラマツ	日本	0.2	64.9	B
	メランティ	インドネシア	1.3	43.6	C
	カポール	インドネシア	0.3	48.8	C
計			28.6		
芯材・構造用集成材	ホホワイトウッド	フィンランド	36.3	70.3	B
		ドイツ	3.3	71.0	B
		スウェーデン	0.7	71.0	B
	トドマツ	日本	4.4	69.5	B
	S P F	カナダ	4.0	93.6	A
	レッドパイン	ドイツ	0.1	71.0	B
計			48.8		
L V L	ポプラ	中国	5.1	62.8	B
	ラーチ	ロシア	1.5	31.2	D
計			6.7		
その他工場調達材	ホホワイトウッド	フィンランド	8.7	61.5	B
		オーストリア	0.3	66.5	B
	トドマツ	日本	6.5	69.5	B
	ベイヒバ	カナダ	0.3	53.2	C
	カラマツ	日本	0.04	69.5	B
計			15.9		
総合計			100	68.6	B

② 3段階のレベル達成状況



③ WWFジャパンのコメント

ミサワホームの3回目の情報公開となる2011年度の木材調達の実績は、昨年度までに既に達成していたLevel 1、Level 2 目標を維持すると同時に、Level3目標（2014年で70%）を予定より3年早く、かつ12ポイントも上回る実績で達成した点で、その努力は高い評価に値します。WWFジャパンのチェックリストによる個別製品の評価が高まっていることから、購入する木材の環境配慮の確認を着実に進めてきたことが分かります。また、目標の前倒し達成を受け、来年度以降その維持だけでなく、新たな数値目標を掲げた点も評価できます。

一方、既に現在の取組における目標を高いレベルで達成できていることから、調達方針の適用範囲の拡大、取引先に対する森林認証のCoC認証取得の働きかけなど、将来を見据えた取組を開始することも期待されます。